



2018年10月23日

各 位

上場会社名 株式会社 さくらケーシーエス  
 代表者 取締役社長 神原 忠明  
 (コード番号 4761)  
 問合せ先責任者 取締役兼常務執行役員 経営企画部長 友石 敏也  
 (TEL 078-391-6571)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,900	△160	△120	△90	△8.03
今回修正予想(B)	9,590	△29	1	△4	△0.42
増減額(B-A)	△309	130	121	85	
増減率(%)	△3.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	9,683	△207	△168	△129	△11.57

修正の理由

#### (1) 2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想について

売上高につきましては、金融機関の情報化投資抑制の影響が想定以上に大きく、システム構築が低調であったことを主因として、前回発表予想を下回る見込みであります。

一方、損益面につきましては、減収の影響があったものの、原価率が改善したことに加え、投資及び経費支出の抑制に努めたこと及び一部実施が先送りとなったことにより販売費及び一般管理費が減少したため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を上回る見込みであります。

#### (2) 2019年3月期通期連結業績予想について

通期業績につきましては、金融機関を中心とした情報化投資抑制影響が引き続き見込まれるものの、産業関連部門を中心に積み上がっている足下の商談材料の状況より、売上高は前回発表予想を据え置いております。

また、損益面につきましても、第2四半期(累計)において先送りにより利益を押し上げる要因の一部となった投資及び経費支出が発生する見込であることから、前回発表予想を据え置いております。

#### (3) 配当について

1株当たり配当金につきましては、今回の業績予想の修正による変更はなく、当初の計画通り中間配当金6円、期末配当金6円とし、年間配当金は2018年3月期と同額の12円を予定しております。

#### 【業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以上